

損益計算書 (平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円)

科目	16年度	17年度	増△減 (前年比較)
経常費用			
業務費	108,304	110,598	2,294
教育経費	3,802	4,507	705
研究経費	13,375	13,153	△222
診療経費	18,461	18,794	333
受託研究費 ^{*1}	9,015	11,683	2,668
人件費 ^{*2}	60,931	59,817	△1,114
その他	2,717	2,642	△75
一般管理費	5,273	5,079	△194
財務費用	1,662	1,449	△213
雑損	1	5	4
経常費用合計	115,242	117,132	1,890
経常収益			
運営費交付金収益 ^{*3}	61,062	58,836	△2,226
学生納付金収益	13,164	13,711	547
附属病院収益	23,460	24,090	630
受託研究等収益 ^{*4}	9,925	12,048	2,123
寄附金収益	3,668	3,757	89
研究関連収入 ^{*5}	1,494	1,681	187
資産見返負債戻入 ^{*6}	5,755	5,957	202
その他 ^{*7}	812	1,444	632
経常収益合計	119,345	121,527	2,182
経常利益	4,102	4,394	292
臨時損失 ^{*8}	9,811	75	△9,736
臨時利益 ^{*8}	11,826	3	△11,823
当期総利益	6,118	4,322	△1,796

(※ 1) 受託研究に係る人件費(約23億円)を含んでおり、受入件数の増により約26億円増加しています。

(※ 2) 退職手当の減(約7億円)と非常勤職員の減(約4億円)等により減少しています。

(※ 3) 退職手当の繰越(約18億円)、成果進行基準による繰越(約1億円)等により減少しています。

(※ 4) 受入件数の増により約21億円増加しています。

(※ 5) 科学研究費補助金等の間接経費によるものです。

(※ 6) 取得した固定資産(償却資産)を減価償却する際に、その減価償却分を資産見返負債から収益に振り替えるための勘定です。

(※ 7) 大学改革推進等補助金収益の増(約3億円)等により増加しています。

(※ 8) 16年度に計上されていた法人移行時限りの臨時的な損失・利益が計上されないため、減少しています。